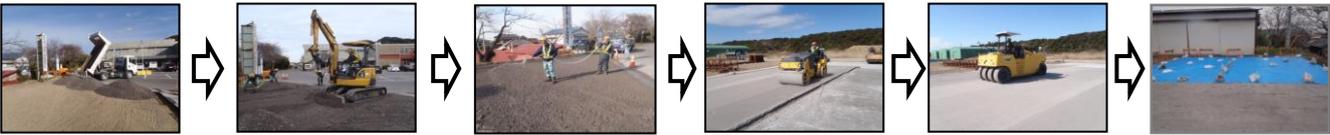


新技術等 申請資料 (1 / 5) 表紙 (概要)

		登録No.	C-24037	
新技術等の区分	<input type="checkbox"/> 1. 工法 <input type="checkbox"/> 2. 機械 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 材料 <input type="checkbox"/> 4. 製品 <input type="checkbox"/> 5. その他			番号 : 3
新技術等名称	固まる簡易舗装材 カタマSP		收受受付年月日	
			処理区分	
キャッチコピー	鉄鋼スラグを用いた散水・転圧で固まる簡易舗装材		開発年	2014
概要 (簡潔に箇条書きとする)	<ul style="list-style-type: none"> 鉄鋼スラグの水と反応して自ら固まる性質を活用した、通常のバラス舗装施工 (散水・転圧) だけで舗装表面から固化が進行する材料。 舗装材敷設時に散水・転圧し、1週間程度の養生で施工完了。 歩道舗装に比べ工期短縮、コスト縮減、防草効果あり。 洗掘・崩壊抵抗性向上、維持補修等ランニングコスト低減可。 林道、農道、公園遊歩道、河川護岸天端管理用道路、幹線道路中央分離帯などの維持補修・草刈負担軽減に効果発揮。全国的に太陽光発電防草対策として多数実績あり。 			
配慮事項 (県の地域特性等)	<input type="checkbox"/> 1. 軟弱地盤対策 <input type="checkbox"/> 5. その他 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 舗装関係 <input type="checkbox"/> 3. バリアフリー・ユニバーサルデザイン <input type="checkbox"/> 4. 省スペース化			番号 : 2
NETISへの登録状況	工種区分 (レベル1, 2まで記入)	登録年月日	登録番号	評価結果
	舗装工-特殊舗装工	平成25年9月11日	QS-130016-A	活用促進技術
新技術等の効果	従来技術名 :	歩道舗装		
	1. 経済性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 (%) <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下 (%)	番号 :	1 73.40%
	2. 工程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 短縮 (%) <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 増加 (%)	番号 :	1 54.00%
	3. 品質・出来型	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号 :	1
	4. 安全性	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号 :	2
	5. 施工性	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号 :	1
	6. 環境	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号 :	1
	7. その他	<input type="checkbox"/> 1. (防草効果あり)	番号 :	1
開発体制	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 単独 <input type="checkbox"/> 2(1) 共同研究(民民) <input type="checkbox"/> 2(2) 共同研究(民官) <input type="checkbox"/> 2(3) 共同研究(民学)			番号 : 1
開発者名	日本製鉄株式会社			
問合せ先 (所在地が 県内or県外 を必ず選択)	技術 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 県内 <input type="checkbox"/> 2. 県外 1	会社名 :	日鉄スラグ製品(株)東日本事業所	
		住所 :	茨城県鹿嶋市光3番地 日本製鉄(株)構内	
		担当部署 :	技術部	
		TEL :	0299-84-3942	
	営業 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 県内 <input type="checkbox"/> 2. 県外 1	会社名 :	日鉄スラグ製品(株)東日本事業所	
		住所 :	茨城県鹿嶋市光3番地 日本製鉄(株)構内	
		担当部署 :	営業部	
		TEL :	0299-84-3942	
		担当部署 (内線) :		
		FAX :	0299-82-4032	
		E-mail :		
		FAX :	0299-82-4032	
		E-mail :		
施工実績	県内現場	139件 ←自動計算のため入力しないこと		
新技術等のPR	当該新技術等に関する説明会・現地見学会等の開催の可否 (県内開催に限定) <input checked="" type="checkbox"/> 1. 発注者側の希望日・希望場所で開催可能 <input type="checkbox"/> 2. 開発側で日程等を準備する。 <input type="checkbox"/> 3. 実施しない (県内での開催は無理, 又は, 個別に対応する, など)			番号 : 1

新技術等 申請資料 (2 / 5)

新技術等名称	固まる簡易舗装材 カタマSP	登録No. C-24037
<p>(特徴)</p> <p>①特性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高炉水砕スラグと製鋼スラグを独自配合で混合した資材. ・高炉水砕スラグが製鋼スラグのアルカリ刺激を受け、ポゾラン反応・炭酸化反応により固結 <p>②期待効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート、アスファルト等の高級資材に比して、大幅に安価で、施工が簡易 ・上層路盤工のみで固結するため材料費・施工費の安価化、工期短縮、施工簡素化が可能 ・砕石敷きに比して、やや高価になるものの、長期間固化するため降雨等で流れることがない ・土壌硬度指数30mm以上の強度（山中式高度計測定）が長期間継続するため、防草対策に有効（土壌硬度指数30mm以上の強度があれば直物の根系の伸長はほとんど不可能とされる） 		
<p>(施工方法)</p> <p>【施工例：面積100m²＝幅員2.0m×延長50m、施工厚0.1m、人力施工想定】</p> <p>①材料敷均 バックホウ0.1m³級で敷き均す</p> <p>②散水 人力等による散水を行う（目安：5～8リットル/m²）</p> <p>③転圧 振動ローラー（3～4t級）にて最大乾燥密度93%以上（砂置換法による現場密度試験）を目標に転圧する</p> <p>④養生 転圧完了後1週間程度の養生が必要</p> <p>①路床整正及び材料搬入 ②敷均し及び散水 ③転圧 ④養生</p> 		
<p>(施工単価等) <input type="checkbox"/>1(1). 歩掛あり（標準） <input type="checkbox"/>1(2). 歩掛あり（独自） <input type="checkbox"/>2. 歩掛なし</p>		1
<p>【施工面積：100m²＝幅2.0m×延長50.0m、施工厚0.1m、人力施工想定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機材費（賃料）：4,410円（小型バックホウ、振動ローラ） ・労務費：50,327円（普通作業員、運転手（特殊）、特殊作業員） ・材料費：31,392円（カタマSP：潮来土木管内持込渡し価格、軽油） <p>計 86,130円／100m²</p>		
<p>(適用条件)</p> <p>①自然条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外気温5℃以上での施工. ・少雨時(1～2mm)施工可能、大雨時での施工不可. <p>②現場条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転圧が必要なため、路床が軟弱な場合地盤改良等が必要. <p>③適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道、農道、作業道、公園遊歩道、河川護岸天端管理用道路(4t以下)などの簡易舗装及び防草対策. <p>④適用不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重量車両(4t以上)が頻繁に通行する箇所. ・舗装用路盤材としての使用. ・湧水がある箇所、冠水するような箇所. 		

新技術等 申請資料 (3 / 5)

新技術等名称	固まる簡易舗装材 カタマSP	登録No.	C-24037
--------	----------------	-------	---------

(施工上・使用上の留意点)

- ・10cm以下の場合、材料粒径30mmアンダーのため締固め性が不足、十分な防草効果が発揮できない。20cm以上の場合、散水・転圧不足による固化不足の可能性あり。
- ・外気温5度以下になる場合、凍害発生の可能性あり（固化不足、表面ほぐれ・剥離）。
- ・固結前にカタマと触れた雨水が高pH水として周辺水域等に流出する（固結後はpH低減）。
- ・表面骨材分離防止のため固結するまで1週間程度の日数が必要。

(残された課題と今後の開発計画)

- ・より施工性と固化性に優れた材料配合率
- ・カタマSPに少量のセメントを添加したGカタマの改良
 - ・より強度が増し急勾配での施工、冬季での施工もカタマSP以上に可能になる。
 - ・現状は製鉄所内で練るため近郊のみ展開。施工現場練りが可能となる製品に改良中。

(実験等作業状況)

- ・製鉄所構内駐車場等で試験施工継続実施。
- ・施工後8年程度経過場所でも固化持続、防草効果持続。
- ・車両通行あっても轍等は出来ていない。
- ・但し、経年劣化、車両切り回しで表面ほぐれあり。

(添付資料)

実験資料等

積算資料等

(別添)

施工管理基準資料等

その他

- ・日本製鉄技術論文 第399号 (2014) 「環境調和型“簡易舗装材‘カタマ® SP’”の開発」
→日本製鉄㈱ホームページ；技術開発；技術論文・技報；No. 399 スラグ特集 に掲載

特許	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有り (番号:) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4: 無し	番号	1
		特許番号	第5765125号
実用新案	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号:) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4: 無し	番号	4
		新案番号	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	

新技術等 申請資料 (4 / 5) 施工実績

新技術等名称		固まる簡易舗装材 カタマSP		登録No. C-24037
施工実績	実績件数 県内現場数→	139	件	県外現場数→ 19
	発注者	工期	工事名 及び 路河川等名称	工事請負者
	(記載例) 県水戸土木事務所	2003/9/1～ 2004/3/15	道路改良工事 水戸神栖線	茨城県庁(株)
県内				
県外				

実績数が多い場合は、別添としても可。なお、その際も件数についてはこの表に記入すること。

カタマSP施工実績 (2024年2月現在)

(■黒塗り：民間案件)

No	地区	発注者	工期	工事名	工事請負者
1	茨城				
2	茨城				
3	茨城				
4	茨城				
5	茨城				
6	千葉				
7	茨城				
8	茨城				
9	茨城				
10	茨城				
11	茨城				
12	茨城				
13	茨城				
14	千葉				
15	茨城				
16	茨城				
17	千葉				
18	茨城				
19	茨城				
20	新潟				
21	茨城				
22	茨城				
23	茨城				
24	茨城				
25	茨城				
26	茨城				
27	茨城				
28	茨城				
29	茨城				
30	茨城				
31	茨城	潮来土木	2019. 3	30県単道修第30-57-664-0-002号 道路舗装修繕工事(その14)	東城建設
32	茨城	潮来土木	2019. 3	30県単道修第30-57-644-0-003号 道路舗装修繕工事(その15)	飯島建設
33	茨城	潮来土木	2019. 3	30県単道修第30-57-644-0-004号 道路舗装修繕工事(その16)	茂木工務店
34	茨城	潮来土木	2019. 3	30県単道修第30-57-644-0-005号 道路舗装修繕工事(その17)	水郷建設
35	茨城				
36	茨城	潮来土木	2019. 5	筒井極楽寺霊園前	宏洋
37	茨城	鹿行水道事務所	2019. 7	鹿工水改築配水第30-86-553-0-003号配水管布設耐震化工事4工区	郡司建設
38	茨城	鹿行水道事務所	2019. 7	配水管布設工事(3工区)	田崎技術
39	茨城	鹿行水道事務所	2019. 8	配水管布設工事(6工区)	大地
40	茨城				
41	茨城	鹿行水道事務所	2019. 9	配水管布設工事(7工区)	松崎建設
42	茨城	鹿行水道事務所	2019. 11-12	配水管布設工事(5工区)	大和田土木
43	茨城	鉾田工事事務所	2019. 12	鉾田大洋線道路改良舗装工事	ミドリヤ
44	茨城				
45	茨城				
46	茨城				
47	茨城				
48	茨城	潮来土木事務所	2020. 5	2県単道修第02-57-604-0-001号道路修繕工事 (請道修神栖地区)	姥貝組
49	茨城				
50	茨城	鹿嶋市役所	2020. 7	(仮称) 鹿嶋市粟生地内防草対策トライアル工事	郡司建設
51	茨城	鹿嶋市役所	2020. 9	(仮称) 鹿嶋市宮中地内歩道維持トライアル工事	辻田造園建設
52	茨城				
53	茨城				
54	茨城				
55	茨城	鹿嶋市役所	2020. 12	(仮称) 鹿嶋市武井釜地内道路維持補修トライアル工事	日比谷殖産 (株)
56	茨城				
57	茨城				
58	茨城	鉾田市役所	2021. 1	02道改第2-2号 潤沼・鹿島灘海岸地区道路 道路改良舗装工事 (第2工区)	㈱伊藤建設
59	茨城	鉾田工事事務所	2021. 1	(仮称) 鉾田IC関連事業地防草対策工事	貝塚建設
60	茨城	鉾田市役所	2021. 1	03公適債第2-9号旭地区舗装修繕工事 (その1)	大輝建設
61	茨城	鉾田工事事務所	2021. 2	02国補地道第02-03-544-0-002号 31国補地道第31-03-544-0-001号合併道路改良舗装工事 (その2)	内田建設
62	茨城	鉾田工事事務所	2021. 3	02国補地道第02-03-544-0-002号 31国補地道第31-03-544-0-001号合併道路改良舗装工事 (その2)	伊藤建設
63	茨城				
64	茨城	鹿嶋市役所	2021. 6	(仮称) 鹿嶋市宮中地内防草対策トライアル工事	㈱辻田造園建設
65	茨城	鹿嶋市役所	2021. 7	(仮称) 鹿嶋市厨地内防草対策トライアル工事	㈱辻田造園建設
66	茨城	鹿嶋市役所	2021. 7	(仮称) 鹿嶋市平井地内防草対策トライアル工事	㈱辻田造園建設
67	茨城				
68	茨城	鉾田市役所	2021. 9	02道改第2-1号 潤沼・鹿島灘海岸地区道路 道路改良舗装工事 (第1工区)	(有)栗田開発
69	茨城	鹿嶋市役所	2021. 11	(仮称) 鹿嶋市粟生地内防草対策トライアル工事	石津産業(株)
70	茨城	鹿嶋市役所	2021. 11	(仮称) 鹿嶋市武井地内防草対策トライアル工事	日比谷殖産 (株)
71	茨城				
72	茨城				
73	茨城				
74	茨城	潮来土木事務所	2022. 1	04県単道修第04-57-604-0-001号道路維持修繕工事	山中造園土木(株)
75	茨城	潮来土木事務所	2022. 1	04県単道修第04-57-603-0-001号外1件合併道路維持修繕工事	㈱根本工務店
76	茨城				
77	茨城				
78	茨城	つくばみらい市都市建設部建設課	2022. 1	つくばみらい市建設課カタマ試験施工	㈱川上農場
79	茨城	鉾田市役所	2022. 2	02線道改第2-1号03道改第2-1号合併潤沼・鹿島灘海岸地区道路改良舗装工事 (その1)	(有)栗田開発
80	茨城				
81	千葉				
82	茨城				

カタマSP施工実績（2024年2月現在）

（■黒塗り：民間案件）

N0	地区	発注者	工期	工事名	工事請負者
83	茨城				
84	茨城	潮来土木事務所	2022.4	(仮称)鹿嶋市長柄地内防草対策トライアル工事(その1)	(株)大平工業
85	茨城	潮来土木事務所	2022.4	(仮称)鹿嶋市長柄地内防草対策トライアル工事(その2)	(株)石津産業
86	茨城	鉾田市役所	2022.4	(仮称)鉾田市箕輪地内防草対策工事	(有)石田建材
87	茨城	潮来土木事務所	2022.4	道路冠水対策工事鹿嶋工区(全6工区)一般国道124号	(株)富山園建設
88	茨城	鉾田市役所	2022.4	03道改第2-2号潤沼・鹿島灘海岸地区道路改良舗装工事(その2)	酒井建設(株)
89	茨城	鹿嶋市役所	2022.5	(仮称)鹿島城山公園内階段防草対策トライアル工事	辻田造園建設
90	茨城				
91	茨城				
92	茨城				
93	茨城	潮来土木事務所	2022.7	鹿嶋市大字佐田付近防草対策工事	根本工務店
94	茨城	鉾田市役所	2022.7	(仮称)鉾田市畑田地内防草対策工事	(有)鈴木工務店
95	千葉				
96	茨城	潮来土木事務所	2022.8	茨城県神栖市知手地内防草対策工事	鎗木建設(株)
97	茨城	竜ヶ崎工事事務所	2022.8	龍ヶ崎道路維持修繕工事	天海建設
98	茨城				
99	茨城	河内町役場	2022.11	つつみ会館西側緑地帯測量及び造成設計業務委託	サン建設
100	茨城	稲敷市役所	2022.11	04県単道修第04-58-802-0-001号04県単橋修第04-58-6000-001号道路維持修繕工事(東工区)	(株)東土木
101	茨城				
102	福島				
103	福島				
104	茨城	行方市役所	2023.1	羽生地内舗装工事	塚本建設
105	茨城				
106	千葉	匝瑳市役所	2023.1	匝瑳市立須賀小学校駐車場整備工事	石橋緑建(株)
107	千葉				
108	千葉	国土交通省	2023.1	R4佐原管内維持工事	室田建設(株)
109	茨城				
110	千葉				
111	茨城				
112	茨城				
113	茨城	鉾田市役所	2023.1	鉾田市農道災害復旧工事	酒井建設(株)
114	茨城				
115	福島				
116	茨城				
117	茨城				
118	茨城	鉾田市役所	2023.5	統合小学校通学路 道路改良工事(その1)	(株)田中工務店
119	茨城	鉾田市役所	2023.5	統合小学校通学路 道路改良工事(その2)	伊藤建設
120	茨城				
121	茨城	鹿嶋市役所	2023.6	(仮称)鹿嶋市宮中地内防草対策トライアル工事(その2)	(株)辻田造園建設
122	茨城	国土交通省関東地方整備局 常総国道事務所	2023.6	R3東関東串挽地区改良工事	前田道路(株)
123	茨城				
124	茨城	潮来土木事務所	2023.6	道路維持修繕工事【請道修：波崎地区】	東亜道路工業
125	茨城				
126	茨城				
127	茨城				
128	茨城	鹿嶋市役所	2023.8	防草対策工事	石津産業(株)
129	千葉	山武市役所	2023.8	農道整備工事	佐久間建設
130	千葉				
131	茨城				
132	茨城	常総市役所	2023.8	常総市市道中央分離帯カタマ試験施工	(株)飯野工業
133	茨城				
134	茨城				
135	茨城				
136	茨城	鉾田市役所	2023.9	市道6-8号線交差点改良工事	(有)笠間建商
137	茨城	潮来土木事務所	2023.9	道路維持修繕工事	宏洋
138	千葉				
139	茨城				
140	茨城				
141	茨城				
142	茨城				
143	茨城				
144	茨城				
145	茨城	行方市	2023.11	白浜地内道路修繕工事	聖和興業(株)
146	茨城	神栖市役所	2023.11	太田漁港仮置場路盤工事	マルマサ興業
147	千葉	匝瑳市役所	2023.11	購入材	匝瑳市役所
148	千葉				
149	千葉				
150	茨城				
151	茨城				
152	茨城				
153	茨城				
154	茨城	下妻市役所	2023.11	下妻市今泉植栽舗装工事	(有)大手産業
155	茨城				
156	茨城				
157	茨城	潮来土木事務所	2024.2	05県単交安第05-57-231-0-002号04県単交安第04-57-231-0-002号合併中央分離帯設置工事	安藤建設(株)
158	茨城	潮来土木事務所	2024.2	道路維持修繕工事その2	(株)宏洋

県内 139
県外 19

新技術等 申請資料 (5 / 5) (写真等)

新技術等名称

固まる簡易舗装材 カタマSP

登録No. C-24037



04県単道修第04-57-604-0-001号道路維持修繕工事



02国補地道第02-03-544-0-002号 31国補地道第31-03-544-0-001号合併 道路改良舗装工事(その2)



配水管布設工事(3工区) ※国道124号線



30県単道修 第30-57-644-0-002・003・004・005号 道路舗装修繕工事



(仮称)鹿嶋市平井地内防草対策トライアル工事



(仮称)鹿嶋市宮中地内歩道維持トライアル工事

活用の効果 評価表

新技術名		固まる簡易舗装材 カタマSP		従来技術名		歩道舗装	
経済性	単位あたりの関係するコスト(施工費、維持管理費等)と従来技術を使った場合の概算コストを比較する。						
			従来技術		新技術		コスト差
	コスト (100m2 当り)	323,662	円	86,125	円	237,537 円
工程	従来技術と新技術の対応する施工サイクルについて、施工単位あたりの実施施工日数と従来技術の概算の施工日数を比較する。						
			従来技術		新技術		短縮日数
	施工日数(100m2 当り)	0.80	日	0.37	日	0.43 日
調査項目	調査内容		評価		理由		
	品質・出来形						
	・品質は向上するか		+1	⊙	-1	徒歩に支障なし	
	・出来形・精度は向上するか		+1	⊙	-1	徒歩に支障なし	
	・耐久性は向上するか		+1	⊙	-1	徒歩に支障なし	
	・品質・出来形の管理項目は減少するか		⊕	0	-1	基層工削減により管理項目減	
	・品質・出来形の管理頻度は減少するか		⊕	0	-1	基層工削減により管理頻度減	
	品質・出来形						
	= 合計点						
	=		2				
調査項目	調査内容		評価		理由		
	安全性						
	・墜落・転落事故の危険性が減少するか		+1	⊙	-1		
	・重機災害の危険性が減少するか		+1	⊙	-1		
	・飛来・落下物災害の危険性が減少するか		+1	⊙	-1		
	・作業環境が向上するか(暗がり、騒音、狭所作業の減少)		+1	⊙	-1		
	・危険物等の取り扱いが減少するか		+1	⊙	-1		
	安全性						
	= 合計点						
	=		0				
調査項目	調査内容		評価		理由		
	施工性						
	・現場での施工が減少するか		⊕	0	-1	基層工不要	
	・仮設工が減少するか		⊕	0	-1	仮設工不要	
	・作業員の負担が減少するか		⊕	0	-1	基層工不要	
	・熟練度に依存した作業が減少するか		+1	⊙	-1		
	・施工の機械化の程度は向上するか		+1	⊙	-1		
	施工性						
	= 合計点						
	=		3				
調査項目	調査内容		評価		理由		
	環境						
	・周辺の大気汚染・土壌汚染・水質汚染が減少するか		+1	⊙	-1		
	・騒音・振動・粉塵・交通規制等が減少するか		⊕	0	-1	施工性向上により減少	
	・産業廃棄物の発生量は減少するか		⊕	0	-1	材料減により発生量減少	
	・周辺の自然・生態環境・景観との調和は向上するか		+1	⊙	-1		
	・省エネルギー・省資源化が向上するか		⊕	0	-1	施工性向上により減少	
	環境						
	= 合計点						
	=		3				

※記入要領
 ①「経済性」「工程」は従来技術との比較を単位あたりの数量で行う。
 ②その他の調査内容に対する評価は3段階とし該当する番号に○印をつける。
 従来技術に比べ優れている(+1)
 " 同等程度である(0)
 " 劣っている(-1)
 ③(+1)及び(-1)に○印をつけた場合は、理由を記入する。
 ④減点要素とも、加点要素とも判断のつかない場合は、0に○印をつけて合計点を算出する。
 ⑤合計点は各項目(5つ)の評価の合計点を記入する。
 ⑥入力は 箇所のみとする。

新技術「カタマSP」

※国土交通省土木工事積算基準 施工パッケージ型積算基準(R05.04～適用)より試算

区分	比率	項目	仕様	代表機材 (東京R05.04)		茨城県機材 (茨城R05.04)		積算単価 (m2)	金額(円) (100m2)	備考
				単位	単価(円)	単位	単価(円)			
上層路盤工(歩道部)				標準単価	m2	809.74				全仕上り厚 100mm
K(機材)	5.44									
K1	2.82	小型バックホウ	クローラ型・排出ガス対策型 山積0.11m3	日	3,250	日	3,250	23.48	2,348	・R5.4機械賃料(長期割引後価格)
K2	2.47	振動ローラ	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 運転質量3~4t	日	3,510	日	3,510	20.57	2,057	・同上
R(労務)	65.81									
R1	27.59	普通作業員		人	23,900	人	22,600	217.57	21,757	・茨城:「R5年度公共工事設計労務単価表」
R2	23.30	運転手(特殊)		人	27,700	人	27,000	189.40	18,940	・同上
R3	13.01	特殊作業員		人	26,700	人	23,700	96.31	9,631	・同上
Z(材料)	28.75									
Z1	26.66	カタマSP	鉄鋼スラグ(粒径30mm以下) t=10cm	m3	1,600	m3	2,200	297.45	29,745	・代表(東京):RM-40単価 ・茨城:カタマSP(潮来土木事務所管内持込)
Z2	2.03	軽油	1.2号 パトロール軽油	L	136	L	136	16.47	1,647	・茨城:「建設物価」(2024.1 水戸)
合計								861.25	86,125	

旧技術「歩道舗装」

※国土交通省土木工事積算基準 施工パッケージ型積算基準(R05.04～適用)より試算

区分	比率	項目	仕様	代表機材 (東京R05.04)		茨城県機材 (茨城R05.04)		積算単価 (m2)	金額(円) (100m2)	備考
				単位	単価(円)	単位	単価(円)			
表層(歩道部)				標準単価	m2	2,000.20				幅員1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下/層)
K(機材)	0.51									
K1	0.34	振動ローラ	[ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6 t	日	1,440	日	1,440	8.07	807	・R5.4機械損料(R4年度建設機械等損料表)
K2	0.09	振動コンパクター	[前進型] 質量 40~60 kg	日	323	日	323	2.14	214	・同上
R(労務)	52.04									
R1	20.62	特殊作業員		人	26,700	人	23,700	435.57	43,557	・茨城:「R5年度公共工事設計労務単価表」
R2	17.83	普通作業員		人	23,900	人	22,600	401.23	40,123	・同上
R3	5.29	土木一般世話役		人	28,900	人	27,100	118.05	11,805	・同上
Z(材料)	47.45									
Z1	41.37	アスファルト合材	再生密粒度アスコン(13)	m3	8,900	m3	13,700	1,274.57	127,457	・茨城:「R5年度土木工事等建設資材単価表」 (R6.1.1 潮来土木管内)
Z2	5.88	アスファルト乳剤	PK-3プライムコート用	t	96,000	t	108,000	132.40	13,240	・茨城:「建設物価」(2024.1 水戸)
Z3	0.12	ガソリン	レギュラー スタンド	L	155	L	152	2.36	236	・同上
Z4	0.05	軽油	1.2号 パトロール軽油	L	136	L	136	1.00	100	・同上
小計								2,375.37	237,537	
上層路盤工(歩道部)				標準単価	m2	809.74				全仕上り厚 100mm
K(機材)	5.44									
K1	2.82	小型バックホウ	クローラ型・排出ガス対策型 山積0.11m3	日	3,250	日	3,250	23.48	2,348	・R5.4機械賃料(長期割引後価格)
K2	2.47	振動ローラ	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 運転質量3~4t	日	3,510	日	3,510	20.57	2,057	・同上
R(労務)	65.81									
R1	27.59	普通作業員		人	23,900	人	22,600	217.57	21,757	・茨城:「R5年度公共工事設計労務単価表」
R2	23.30	運転手(特殊)		人	27,700	人	27,000	189.40	18,940	・同上
R3	13.01	特殊作業員		人	26,700	人	23,700	96.31	9,631	・同上
Z(材料)	28.75									
Z1	26.66	再生粒度調整砕石	RM-40	m3	1,600	m3	2,200	297.45	29,745	・茨城:「R5年度公共工事設計労務単価表」(潮来土木事務所管内 RC-40単価)
Z2	2.03	軽油	1.2号 パトロール軽油	L	136	L	136	16.47	1,647	・茨城:「建設物価」(2024.1 水戸)
小計								861.25	86,125	
合計								3,236.62	323,662	